

## 令和5年度福井県高等学校春季総合体育卓球競技

今年のインターハイ予選は福井県営体育館で5月31日～6月2日の3日間で開催されました。

5月31日（一日目）は団体戦が行われました。

### 【男子】

第1試合、羽水高校と対戦をしました。  
結果は、3-0で敦賀高校が勝利しました。  
準々決勝、若狭高校と対戦をしました。  
結果は、3-0で敦賀高校が勝利しました。  
準決勝、工大福井高校と対戦しました。  
結果は3-2で敦賀高校が勝利しました。  
決勝戦、福井商業高校と対戦をしました。  
結果は、2-3で敗退し、準優勝という結果になりました。

### 【女子】

第1試合、武生高校と対戦をしました。  
結果は、3-1で敦賀高校が勝利しました。  
準々決勝、福井商業高校と対戦をしました。  
結果は0-3で敗退し2回戦敗退となりました。

男子団体は、6月16・17・18の3日間に新潟県で開催される令和5年度北信越高等学校体育大会卓球競技に出場することが決まりました。  
一年生にとっては初めての公式戦。三年生にとっては最後の公式戦。それぞれが色々な想いを持つ大会となりました。

今年から有観客での開催となり、観客席からの声出し応援も可能になりました。無観客での開催のときはチームメイトが拍手で応援をしてくれていましたが、声が出せないため一人で戦っているように感じましたが、今回は保護者の方やOB・OGの方がたくさん応援に来てくださり、大きな声で応援をしてくださりました。

点数をとられ続けていても観客席から声をかけられると自然と「できる」という気持ちになり、自分の練習してきたことを発揮することができました。声の不思議な力というものを感ずることができました。



6月1日（二日目）はダブルスが行われました。  
今大会は、男子4ペア・女子4ペアが出場することができました。

結果は、

【男子】

磯川（3年）・光友（1年）ペアが3位入賞

松岡（3年）・宮下（3年）ペアがベスト8入賞

【女子】

下出（3年）・橋本（1年）ペアがベスト8入賞  
となりました。

またこの3ペアは、6月16・17・18の3日間に新潟県で開催される令和5年度北信越高等学校体育大会卓球競技に出場することが決まりました。

ダブルスの試合だったので、それぞれのペアが2人で話し合いながら試合を行っていました。2人で試合に向かっている様子はどのペアからも力強さや、2人で戦うんだという強い意思がみられました。

特に松岡・宮下ペアは点数を取るたびに2人でジャンプをして喜んでいて、とても試合を楽しんでいる様子が見られました。このペアは3年生ペアで2人にとっては高校最後の春季総体でした。「最後の大会」という緊張する場面で2人がとても楽しそうに試合をしている様子は同じ学年の3年生はもちろん他学年、保護者の方々にとっても勇気を与えてくれました。ありがとう！！



個人戦は2回戦までが2日目に行われ3日目は3回戦に進出した選手のための試合が行われました。

結果は、

【男子】

磯川拓斗（3年） ベスト4

光友陽飛（1年） ベスト16

【女子】

下出帆希（3年） ベスト16

でした。

光友（1年）・下出（3年）は北信越決定戦に勝利し北信越出場を決めました。

また、この3人は、6月16・17・18の3日間、新潟県で開催される令和5年度北信越高等学校体育大会卓球競技に出場することが決まりました。

今大会は、有観客となりたくさんの保護者の方、OB・OGの方が応援に来てくださいました。

今までは閑散としていた観客席でしたが、敦賀高校やその他の高校の保護者の方などが来てくださったおかげで、ととにもぎわった会場で試合をすることができました。観客席から応援の声が聞こえてくると、どんなに点を取られていても自然と前向きな気持ちになり、今まで練習してきたことを自然と発揮できていました。

私は敦賀高校卓球部に入部し、先輩方や、先生方から「声には不思議な力がある」と3年間教えていただいていた。それがどんな力なのかわからないまま3年生になり、最後の大会を迎えました。しかし「声」を出しての応援が可能となった今大会ではたくさんの方に応援をして頂きました。そして私はやっと「声にある不思議な力」というものを理解することができたような気がします。

「声にある不思議な力」というものは、応援する人が試合をしている選手に対して想いのこもった声援を送り、そして選手は勇気もらいその声援に自然と応えられることだと気づきました。これは毎日同じチームメイトでみんなが頑張ってきたからこそできることだと思います。

敦賀高校卓球部は、応援ではどこの高校にも絶対に負けません。

今大会も、色々な方が関わってくださったおかげで大会に出場することができました。今まで練習試合をしてくださった県内外の高校、OB・OGの方、会場を運営してくださっていた方々、指導をしてくださった先生方、そして何よりも私たちを毎日支えてきてくれた家族のおかげです。ひとつの大会に出場するためにこれだけ沢山の方々が関わってくださっていること、そしてその感謝の気持ちを忘れずにこれからも活動していきたいと思えます。

3日間、本当にありがとうございました。





投稿者：3年 下出 帆希 （武生第二中出身）

